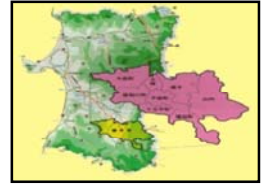


横手市地域公共交通活性化協議会

平成22年3月11日設置



概要

横手市では、人口減少・高齢化の加速、路線バス利用者の減少及びこれに伴う路線の廃止・減便、市町村合併以前からのコミュニティバス運行、そしてこれらに端を発する市財政負担の増大など、公共交通に関して様々な問題を抱えています。これからの横手市が、安心安全・快適に暮らして行ける地域であり続けるためには、現在の交通環境をより良いものとし、財源を有効に活用しながら長期に渡り継続することが必要です。そのために、現在の実態を詳しく捉え、分析し、市民ニーズに合ったサービスを提供しながら、持続可能な公共交通システムの構築を目指します。

○地域公共交通の現況

- ・羽後交通(株)路線バス…14路線55系統(少ない便数)
- ・廃止代替運行…4路線(少ない便数、運行日限定など)
- ・コミュニティバス…3地区8路線(少ない便数、運行日限定など)

○地域公共交通の課題

- ・広範囲なエリアに点在する集落
 - ・バス乗車密度の極端な低下
 - ・バス路線の減少と交通空白地域の拡大
 - ・デマンド交通の導入要望
 - ・路線バス維持のための財政負担
 - ・バス路線80%廃止の可能性(2~3年後)
- 低い利便性

○調査の主な内容

- ・市民意識調査
- ・公共交通現況調査
- ・事業者等ヒアリング調査

○地域公共交通総合連携計画の策定

- ・路線の再編・効率化・新交通システム導入の検討
- ・持続可能な公共交通システムの検討
- ・利便性・快適性向上のための検討
- ・情報提供と公共交通利用促進の検討

